

2024年7月5日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

「ほくよう農業地域活性化ファンド」による出資が決定しました ～株式会社 丸北農場様に2,000万円を出資～

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、株式会社日本政策金融公庫と共同で設立した「ほくよう農業地域活性化ファンド」から、株式会社 丸北農場様(所在地:美瑛町)に2,000万円の出資を行うことを決定いたしました。

当社は、美瑛町にてソテーオニオンやオニオンペースト等の加工販売を行う株式会社丸北北海道様が、地元生産者の事業基盤を継承する形で農業参入し、加工品の原料となるたまねぎに加え、栽培施設を整備し、新たにイチゴの生産を行います。

本取組は、事業継承による地域農業の維持・発展に寄与するほか、生産・加工・販売が一体となった円滑なサプライチェーンの構築が期待されます。

当行では、農業を北海道の基幹産業と捉え、農業者への各種支援を進めております。引き続き、農業者の皆さまの多様なニーズに対し、出資等による資金供与、経営支援・ビジネスマッチング等のソリューション提供を行い、地域活性化の実現に取り組んでまいります。

記

【出資案件概要】

出資先名	株式会社 丸北農場(代表取締役 福井 慎也)
所在地	北海道上川郡美瑛町字美馬牛大成
出資決定額	20,000,000円
出資形態	無議決権株式引受
資金使途	設備資金および運転資金
事業内容	農作物(たまねぎ、イチゴ、そば)の生産



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

<ご参考>

■ 「ほくよう農業地域活性化ファンド」事業スキーム図



■「ほくよう農業地域活性化ファンド」概要

項目	内容
ファンド名称	ほくよう農業地域活性化ファンド投資事業有限責任組合
ファンド設立	2019年11月29日
ファンド存続期限	2034年11月28日
無限責任組合員	株式会社北海道二十世紀総合研究所
有限責任組合員	株式会社北洋銀行、株式会社日本政策金融公庫
総出資約束金額	2億円 【内訳】 株式会社北海道二十世紀総合研究所 40万円 株式会社北洋銀行 1億円 株式会社日本政策金融公庫 9,960万円
出資対象事業者	北海道内の農業法人(農地所有適格法人を含む)等

以上